



主な就職先

角川ドワンゴ学園N高、星野リゾート・マネジメント、GA technologies、水都広島、大江電機、アドバンテック、サタケ、広島電鉄、三井不動産、アルティ、中国新聞社



## 歴啓大1期生卒業手応えは

広島県立の歴代大（広島市中区）の初の卒業生58人が今月、キャンパスを卒立った。2021年に開学したソーシャルシステムデザイン学部だけの単科大。多くの留学生に囲まれた国際的な学習環境で社会的な問題を解決する力を身につけてきた。有信睦弘学長と卒業生2人に、4年間の歩みを聞いた。（治徳貴子）

# グローバルな視野発揮

有信睦弘學長

卒業した1期生のうち、48人が情報通信業や金融業、製造業などに就職します。広島県に本社がある企業への就職率37・5%をどう受け止めていますか。

グローバルな企業も多いので、(働く場所が)県内だけにとどまるわけではない。グローバルな視野を持つ卒業生は力を發揮できるはずだ。1期生の卒業後(?)に心を持っているのは、豊かな教養と豊かな人間性。豊かな教養とは、豊かな知識や豊かな経験をもつて、豊かな心を持って社会に貢献する力。豊かな人間性とは、豊かな心をもつて、豊かな人生を送る力。豊かな教養と豊かな人間性をもつて、豊かな人生を送る力。豊かな教養と豊かな人間性をもつて、豊かな人生を送る力。

1学年定員100人のうち20人を留学生にする計画でした。しかし、新型コロナウイルス禍に伴う渡航制限などで当初は苦戦しました。

開学した年の留学生は11人。コロナ禍は本当に厳しかった。ただ、英語だけで受講でき単位も取れる講義が多数あることは全国的に見ても珍しい。公立大なので授業料も安い。東南アジアや欧州の大学の留学生フェアでアピールしてきたこともあり、コロナ禍が収まつてきてから応募は増えてきている。

留学生はアフリカ、欧米、中南米などから来ている。正解を早く出すことを目指す日本の偏差値教育とは違うバックグラウンドを持ち、日本人学生にはよい刺激になった。学生は単に流ちように英語をしゃべるだけではない。自身のある内容で外国人とコミュニケーションができる。

県外では、大学の知名度はまだまだ。「総合的な探究の時間」に熱心な高校は、社会課題の解決に力を入れている。鶴啓大の学びと相性がいい。年間に全国の約100校を訪問し、模擬授業をして魅力を伝えている。さらに力を入れたい。



デンベ・フランシスさん(25)

日本のテクノロジーに憧れ、奨学金を得てアフリカ・ウガンダから仙台市への高校に留学した。故郷ではトヨタや日産の車がたくさん走っていて、日本は身近な国だった。

英語授業 サポート万全

留学生へのサポートも  
万全だった。数学課の職員も学生もみんな英語ができるので、込み入った会話もスムーズ。小さなキャンパスに顔見知りがぎゅっと集まつていて居心地がよかつた。  
アフリカは農業が盛んなる人になりたい。

4月には精米機などを  
製造するサタケ(東広島市)に就職する。ウガンダにもサタケ製品が普及しているので親しみができる。欧洲やアフリカにも拠点があるので、各国の農業を勉強してアフリカの農業の発展に貢献でき



藤本康平さん(22)

衰退した地方をどう盛り上げていくかに 관심があった。卒業プロジェクトでは、広島県大崎上島町にある精肉店や菓子店など地元の商店の集客方法を考えた。企業と連携し、各商店の割引クーポンを入れたカプセルトイマシン振り返れば、1年生の頃から地域が抱える課題の解決に取り組んできた。愛媛県松野町という少子高齢化に悩む町のホテルでは3週間住み込みで働いた。そこで、宿泊客向けのイベント企画しながら、繰り返し町を訪れてもらえる方策を考えた。

4年間、学内では研究解決していきたい。

「ガチャ」を港に置いた。内容を巡って学友と激しく議論を交わしてきた。ともに商店の人と客の会を解決するためには、課題を細分化することが大切とのこと。そして、さまざまな視点や強みをもつ人が集まつて力を發揮することが重要だということだ。

就職先は広島電鉄（広島市中区）。地域づくりに関わる部署や、不動産分野もあると聞く。いろんな部署を回りながら、課題を見つけ出し、周囲の人と力を合わせながら解決していきたい。

解決へ地域課題細分化